



22132277



International Baccalaureate®
Baccalauréat International
Bachillerato Internacional

JAPANESE B – STANDARD LEVEL – PAPER 1
JAPONAIS B – NIVEAU MOYEN – ÉPREUVE 1
JAPONÉS B – NIVEL MEDIO – PRUEBA 1

Friday 10 May 2013 (afternoon)

Vendredi 10 mai 2013 (après-midi)

Viernes 10 de mayo de 2013 (tarde)

1 h 30 m

TEXT BOOKLET – INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this booklet until instructed to do so.
- This booklet contains all of the texts required for paper 1.
- Answer the questions in the question and answer booklet provided.

LIVRET DE TEXTES – INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

- N'ouvrez pas ce livret avant d'y être autorisé(e).
- Ce livret contient tous les textes nécessaires à l'épreuve 1.
- Répondez à toutes les questions dans le livret de questions et réponses fourni.

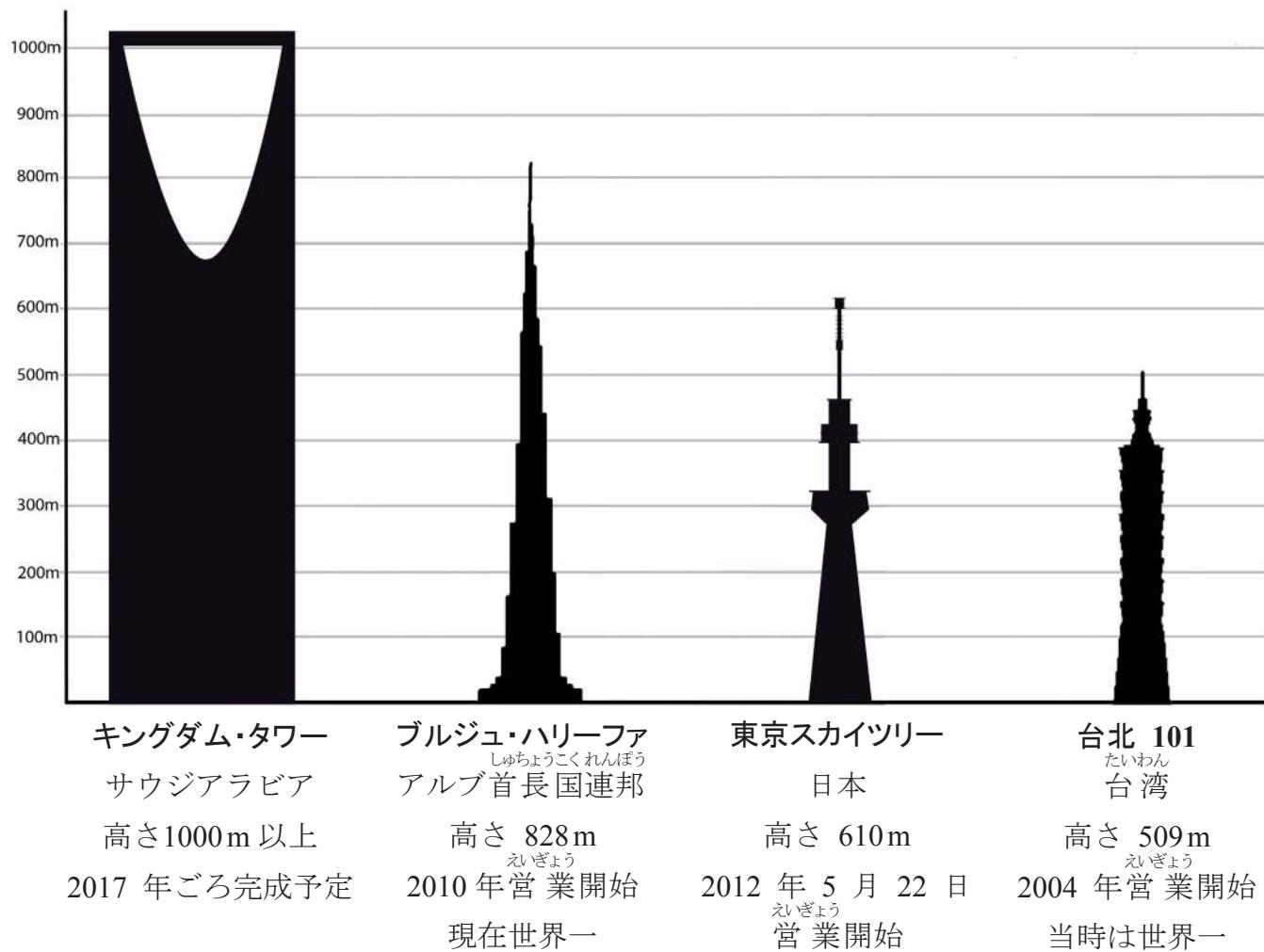
CUADERNO DE TEXTOS – INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra este cuaderno hasta que se lo autoricen.
- Este cuaderno contiene todos los textos para la prueba 1.
- Conteste todas las preguntas en el cuaderno de preguntas y respuestas.

問題 A

ビルはどこまで高くなるの？

500m 以上のビルが世界中あちらこちらで できています。ビルは どこまで高くなるでしょうか。今の ぎじゅつでは、1000m のビルを たてることが できるそうです。高いビルは その国や都市のシンボルに なります。だから、おもしろいデザインのビルが たくさん あります。そして、「世界で一番高いビルをたてよう」と、いろいろな国が きょうそうしているようです。



はじめまして。わたしはソラカラです。私は東京スカイツリーの公式キャラクターです。東京スカイツリーで早くみんなに会いたいです。私は良い事があると、頭のほしがキラキラとひかります。好きな事は、歌を歌うことです。

参考：2008 年 11 月 20 日づけ朝日小学生新聞、www.tokyo-skytree.jp

問題 B

やってみよう! 勉強オリンピック

新しい学年になって、「何か新しい事をやってみたい」と思っている人は いませんか。「学びんピック」というウェブサイトでは、いろいろなコンクールや大会について調べることができます。

例えば、「ルーヴルの小さな物語コンクール」は、フランスのルーヴル美術館の絵や作品をホームページで見てから、自由に お話や はいく、詩などを書くコンクールです。しめきりは 6月 10 日です。

「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」では、牛乳パックを使って、何か新しい物を作ります。目的はリサイクルへの関心を高めることですが、毎年、おもちゃや実用品など、いろいろな作品が集まります。去年は 2358 点の作品の中から、平野桃子さんが作った「マイ・エコ・バッグ」が優勝しました。牛乳パックを ほそく切って作りました。牛乳パックは強いので、バッグも強いバッグができあがりました。



「全日本ロボットすもう大会」には、家族で さんかすることができます。まず、ロボットを作らなければなりません。それから、他の人のロボットと たたかいます。そのとき、相手のロボットをまるい土俵の外に出したロボットが勝ちます。

英語が好きな人は「英語コンクール」に さんかしてはどうでしょうか。英語の会話力を比べるコンクールです。

いろいろな大会があるの、みなさんも、きょうみのある大会を一つ見つけて、ぜひ さんかしてみて ください。

参考 : 2006 年 4 月 14 日づけ朝日小学生新聞

問題 C

「ずんだもち」、作っています!
— 地震から 2 年たって —



[- 例 -]

宮城県 石巻市 の学校では、「ずんだもち」を作っています。
「ずんだもち」は宮城県の伝統的な料理です。

[- 20 -]

石巻市は 2011年 3月 11日の地震とつなみで、大きな被害をうけました。学校も つなみで、1階のゆかの上まで水が入りましたが、建物は無事だったので、今は学校で授業をしています。

[- 21 -]

学校のまわりの土も つなみに えいきょうされたので、まず、土の質を良くしました。その後、6月に生徒たちは えだまめを うえました。夏休み中も水をやったり、くさを とったりして、大切に えだまめを育てました。9月に えだまめを しゅうかくして、10月に ずんだもちを作りました。

[- 22 -]

ずんだもち作りは なかなか大変でした。もちろん、あじやレシピを考えなければなりませんでした。それから、商品の名前や、売るときのキャラクターも考えました。

[- 23 -]

生徒たちの ゆめは、自分たちの ずんだもちが地元の会社によって商品化されることです。そして、もうかったお金は、石巻市を たて直すために使いたいと考えています。生徒たちは、「石巻市が、こんな商品を作れるまで立ち直ったことを日本中の人に知ってほしい。」「このずんだもちを食べて、石巻市に かんこうに来てほしい。」「外から見ると、石巻市的人は元気に見えるかもしれないけれど、心の いたみは のこっている。ずんだもちを通して、これからも私たちの事を考えてほしい。」「えだまめを育てるところから、料理、売るときのプレゼントーションまで、みんなで力を合わせました。これからも市の人みんなで力を合わせて石巻市をたて直していきたい。」などと話していました。

参考：2011年 11月 21日づけ朝日小学生新聞

問題 D

車いすの紙しばい おじさん



「私は『紙しばい おじさん』です。どうぞよろしくお願ひします。」杉田さんのこえで紙しばいが始まりました。ここは よこはま市の きしね公園です。杉田さんが紙しばいを読んで、おおぜいの子どもに聞かせています。作品の名前は「夜泣き石」で、市の民話を題材にして、杉田さんが書いた初のオリジナル作品です。途中でショパンの音楽を流したり、ドアをノックする音を木で作ったりする杉田さんの くふうに子どもたちは聞き入っていました。紙しばいの絵は杉田さんが色えんぴつを使って手で かきました。

杉田さんは生まれて間も無く、左足が不自由になり、大人になってから こしをいためたので、15年前から車いすを使って生活しています。数年前に よこはま市で開港 150 年のイベントが あったとき、「来場する子どもたちのために自分も何か できることをしたい。」と考えました。「足は不自由だが、話すことは得意だった」ため、紙しばいをすることに決めました。最初は失敗続きだったので、いろいろ くふうしました。

紙しばいを読むときは、ゆっくりと大きな こえで話すようにしています。気持ちを入れて話さないと、お客様に伝わらないからです。今、杉田さんの紙しばいは、子どもたちの間で大人気です。子どもたちの「ありがとう。」、「おもしろかった。」という感想に はげまして、これまで 91 回紙しばいを発表しました。作品を通じて、勇気や思いやりの気持ちを子どもたちに伝えたいそうです。「目標の 100 回まであと少し。これからも子どもたちの心にのこる作品を とどけていきたいです。」と杉田さんは話していました。

参考：2011年12月1日づけ朝日小学生新聞